

図書館オリエンテーション

4月18日(水)・19日(木)・20(金)の3日間にわたって、図書館のオリエンテーションが各学年ごとに行なわれました。みんなが気持ちよく図書館を利用できるように、マナーを守ることが大切です。オリエンテーションを終えると、いよいよ貸出がスタートです。読書が大好きな松田っ子の皆さんは、この日を心待ちにしていました。休み時間には、図書館が大盛況です。

今年度も年間読書目標(貸出目標)が、1・2年130冊、3・4年110冊、5・6年90冊となっています。一昨年92%、昨年度は98%(全児童126名中、122名)の達成率でした。さて、今年度は、どうなることでしょう。

【3年生以上のオリエンテーション資料より抜粋】

図書館利用について

☆あいている時間	8時15分～4時25分
☆貸出さすう	一人2さつ
☆貸出きかん	4日間
☆金曜日・休みの前日	一人3さつ

★本の貸出・返却は、コンピュータでかんりします

!必ず守ってほしいこと!

- ☺図書館ではさわがない
- ☺本を大切に使う
- ☺あったところにきちんともどす
- ☺むだん持ち出しをしない
- ☺貸出期限を守る



みんなですべて
楽しく、使いやすい
図書館にしましょう!

松田小のとしょかんには
どれくらいの本が
あるでしょう?

12, 588さつ
の本があります。

きょう年は591さつの本が
あたらしくはりました



たくさん本をせりして、
使いやすいためのくふう

図書館には、いろいろな種類の本があります。
もし、その本をバラバラに
おいてしまったら、読みたい本をさがすのが
とてもたいへんです。そこで図書館では、
なかまの本どうしを
集めて本だにならべています。

それを「分類(ぶんるい)」といいます。



図書館の本は分類されて番号順に
ならべられている。



分類とは、「類(同じ内容のもの)」に「分ける」という意味です。



日本の図書館がおもに使っている
分類のやり方は、日本十進分類
法(NDC)といいます。



簡単に言うとう、世界中のありとあらゆるものを
0から9までの10個の数字でグループわけを
してしまおう!というやりかたです。



日本のものがたり(913)
のならび方

913の赤いラベルがついているたてでは、

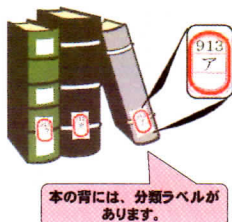
著者の名前のかしら文字の

じゅんばん(アイウエオ順)でならんでいます。
返すところをまちがえないように気をつけましょう。



ぶんるい番号
そのしりあいを数字で書きます
著者きこう
本をかいた人の名前のさいしよの文字です
かん数
なんさつもあるシリーズ本のばんごうです

本をもどすときは、ラベルを
きちんとみましょう!



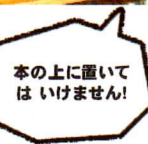
分類番号
本の内容で
グループ
分けをして
います。

本の背には、分類ラベルが
あります。

本のラベルとおなじ番号の
本だにもどしましょう



机の上に
置いたままにして
はいけません!



本の上に置いて
はいけません!



かえす日をまもりましょう

- ・かえす日を
まもらない人には
「かえして」と
てがみがとどきます。
- ・本をかえさなけれ
ば、本をかいること
はできません。



1年間の読書目標冊数

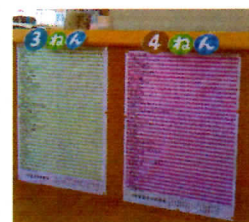
☆1・2ねんせい
130さつ(月13さつ)
☆3・4年生
110さつ(月11さつ)



おすすめ本も読もう
国語の教科書で紹介
された本(並行読書)



おすすめ本読んだらシールをはろう



本からのおねがい

- ★かりた本はさいごまで読みましょう。
さいごまで読まないで、
本のおもしろさはわかりません。



感動する物語は、とくに
心のえいようになるので
おすすめですよ。

こわいはなしは一人
一さつにしてね。

としょかんからのおねがい

チョボラ(ちょっとだけボランティア)
に協力してね!



1. 本がたおれているのを見かけたら、なおしてね。
2. かえす場所がわからない子がいたら、やさしくおしえてあげてね。
3. てきとうがえしはぜったいにやめよう!

きまりをまもってきもちよく、
りようしましょう!

